

【2021年新型】

JMAX-V3展示台 スマホ・タブレット用 防犯展示スタンド

- シンプルさと高級感を兼ね備えたシルバーボディー
- 誤報のない最新のアラーム機能
- あらゆるスマホ、タブレットを充電・防犯・展示
- 多彩なラインナップを共通リモコンで遠隔制御
- 内臓バッテリーにより停電時の対策も万全
- 充実のオプション・ラインナップ



JMAX_V2と仕様、機能の変更はございません。JMAX_V2のケーブルやシール類などオプションは全てお使いいただけますが、リモコンのみ互換性がございません。

「JMAX展示台」 クルーナビ(ジニー登録)



美しいデザインと「誤報」がない最新アラーム機能、平台でも壁面でも展示できます



ソフトバンクショップ



SoftBank本社



ソフトバンクショップ指定の「JMAX展示台」になります

スマホ・ガラケー用



JMAX705_V3 スマホ盗難防止展示台 (高)

【セット内容】本体×1 (底面シール・天面シリコン装着済み)、充電ケーブル×1、電源アダプター×1、位置決めホルダー (両面シール装着済み) ×1

タブレット用



JMAX715_V3 タブレット盗難防止展示台

【セット内容】本体×1 (底面シール・天面シリコン装着済み)、充電ケーブル×1、電源アダプター×1、位置決めホルダー (両面シール装着済み) ×1

充実のオプション・ラインナップ



充電ケーブル各種



JMAX_V3用リモコン



特殊ドライバー



シール剥がし器



位置決めホルダー
(本体セット同梱)



貼替シール各種



粘着補助シールⅢ



スリット用スライド金具

【JMAX_V3 セット内容】



※JMAX本体の保証期間は1年間です。
購入後速やかに動作確認ください。

※充電ケーブルの保証期間は購入から3ヶ月

【JMAX_V3用 リモコン】



「単四電池/2本付属」

◆注意

本装置は、警報を発生させるもので、盗難を防止するものではありません。万一発生しました盗難事件などにつきましては、一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。スマートフォンの機種により、充電ケーブル先端のLEDが点灯しない、または充電が正常におこなえないものがあります。

■■防犯システムの稼働■■

JMAX本体とスマホ・タブレットを充電ケーブルで接続し、電源コードをACアダプタと接続しコンセントに挿すことで、充電を開始し、防犯システムが自動起動します(ピーと長鳴り1回)。※詳しくは別ページの設置方法参照

※自動起動しない時は、リモコンON/OFFボタンを押して稼働させてください(ピッと鳴ります)。

※必ず付属のACアダプタを使用してください(充電や防犯システムが出来ない場合があります)。

※充電ケーブルのLEDランプは青色が「スマホ充電」、「防犯システムの稼働」状態、赤色が「スマホ未充電」、「アラーム警報中」状態です。



■■アラーム 警報(防犯システムの稼働後)■■

①充電ケーブルが、スマホまたはJMAX本体から抜かれた場合、アラーム(連続音)が鳴ります。

※そのまま放置の場合、間隔音に切り替わり約1分後に自動停止します。

②電源コードのUSB端子がアダプターから抜かれた場合もアラーム(連続音)が鳴ります。

※そのまま放置の場合、間隔音はせずに約1分後に自動停止します。

③コンセントからACアダプターが抜かれた場合、アラームが1度だけ長鳴り(ピー)して停止します。

■■リモコン操作によるアラーム停止と、防犯システムの再稼働■■ ※予めアラームを鳴らなくすることは出来ません。

リモコンをJMAXに向け、ON/OFFボタンを押すことでアラームを停止できます(リモコン射程距離は約3m)。

一度目のON/OFFボタンでアラーム音が間隔音(ピッピッピッ)に切り替わり、5秒後に2度目のON/OFFボタンで、アラームが停止します。その後アラームが鳴った原因箇所の接続をしないとおすと自動的に防犯システムが再稼働します(ピッと鳴ります)。

※自動的に再稼働しない場合は、再度リモコンON/OFFボタンを押して必ず再稼働させてください(ピッと鳴ります)。

※リモコン操作で停止するのはアラームが鳴っているJMAXのみで、正常稼働しているJMAX本体は反応しません。

■■防犯システムの完全停止(撤収・保管時)■■

全ての接続部品を外し、アラーム警報中にリモコンON/OFFボタンを押すことで完全停止になります。※再接続で自動起動

■■停電時または閉店時など電源が途絶えた場合■■

JMAX本体内蔵のリチウムイオン充電電池(電源接続7～8時間でフル充電)により、停電時でも防犯システムは稼働します(使用状況により約1週間～20日間程)。この間スマホ、タブレットへの充電は出来ません。

※内臓電池の充電が完全に無くなった状態で再び電源に接続させると、アラーム(ピーピー)が鳴ります。約10秒～1分程で内臓電池に充電されることでアラームは自動で鳴り止みます(この間のリモコンでの制御は不可)。※内臓電池の寿命は1年～3年です(使用状況によります)。

■JMAX展示台、スリット什器(スライド金具)設置方法 ※スライド金具は別途オプション品です。



①まずは、什器スリット溝にスライド金具を入れ、本体電源USBケーブルを通します。



②什器のコンセントにアダプタを接続します。
(本体に電源が入ります)
※純正のACアダプタ以外を使用しないでください。



③スライド金具の位置が決まりましたら、什器内側から金具ネジを回し固定します。



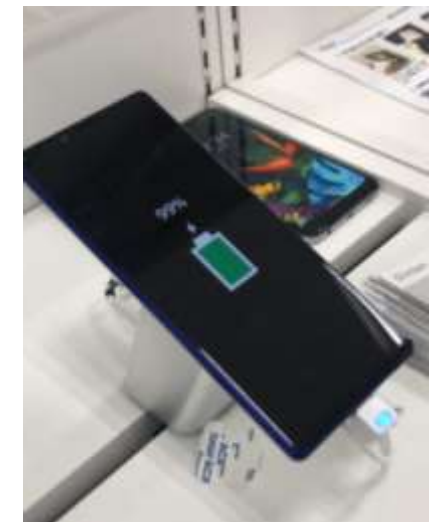
④設置面をよく拭き取り、JMAX本体底面シールの剥離フィルムを剥がして金具の表面に貼り付けます。
※貼ってから10～20秒くらい手で押さえつけてください。



⑤位置決めホルダーを取り付けた充電ケーブルとスマホを接続し、JMAX展示台にセットしたら完了です。
(特殊ドライバーで固定可)



⑥充電ケーブルを本体側ポート(左側)に接続します。



⑦充電ケーブルを接続後、防犯システムが自動起動して、デバイスを充電します(ピーと長鳴り1回)。



⑧LEDが青く光り、防犯システムと充電が始まります。※自動起動しない時は、リモコンON/OFFボタンを1回押すと起動します(ピッと鳴ります)。

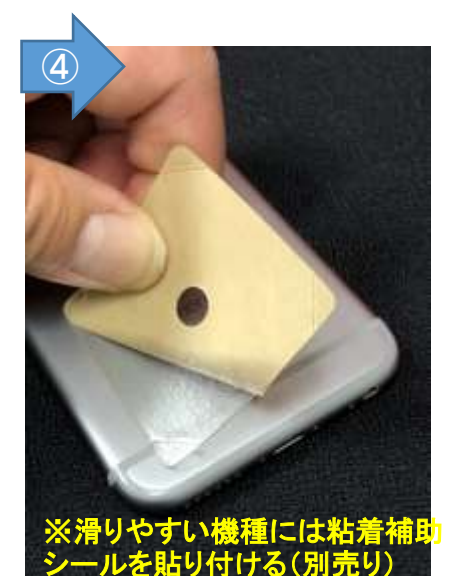
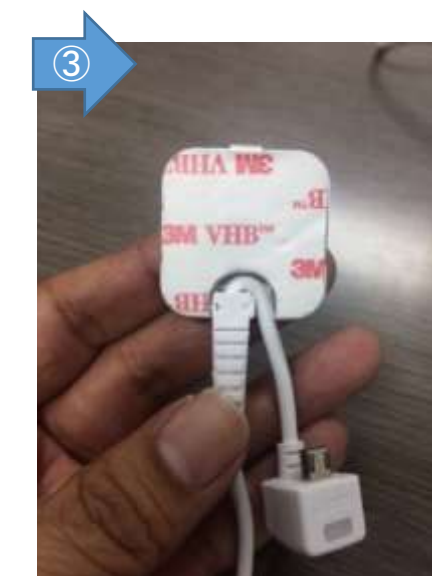
■位置決めホルダー、充電ケーブル設置方法



持ち手部分動く
(スライド調節可)



溝と溝を合わせる



※滑りやすい機種には粘着補助シールを貼り付ける(別売り)



1: 充電ケーブルを挿す

2: 位置決めホルダーを貼る

①～③位置決めホルダーの溝に、充電ケーブルの持ち手部分の溝をあわせて奥までしっかりはめ込みます。

※(はめ込みが甘いと位置決めホルダーが剥がれる原因になります。ケーブルの長さがあわない場合は、持ち手部分(スライド調節可)を調節して、スマホのサイズに合わせてください。最初に仮当てしてから行うとスムーズです)。

④シールが剥がれやすい、背面が滑りやすい機種には、別売りオプションの「粘着補助シール」を下地にご使用ください。

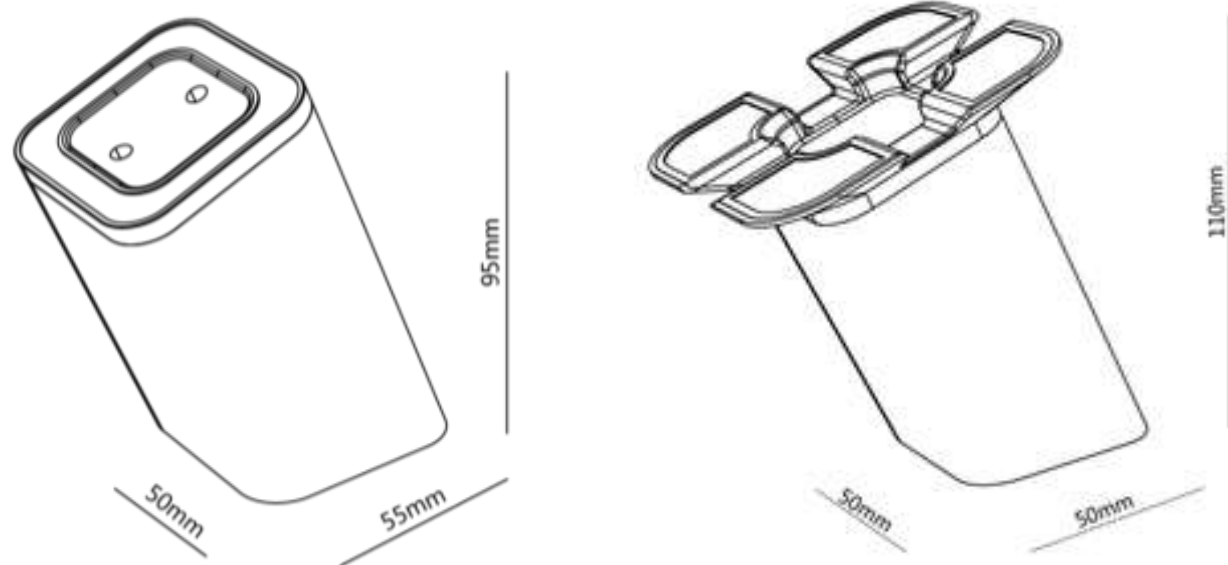
⑤充電ケーブル端子をスマホ充電口に接続し、スマホ裏側をよく拭き取り、ホルダーシールの剥離紙を剥がしてスマホ裏側に貼り付けてください。

貼付け後、10～20秒くらい位置決めホルダーを手で押しつけてください※貼付け後は、すぐにご使用せず、しばらく時間をおくことで接着力が高まります。

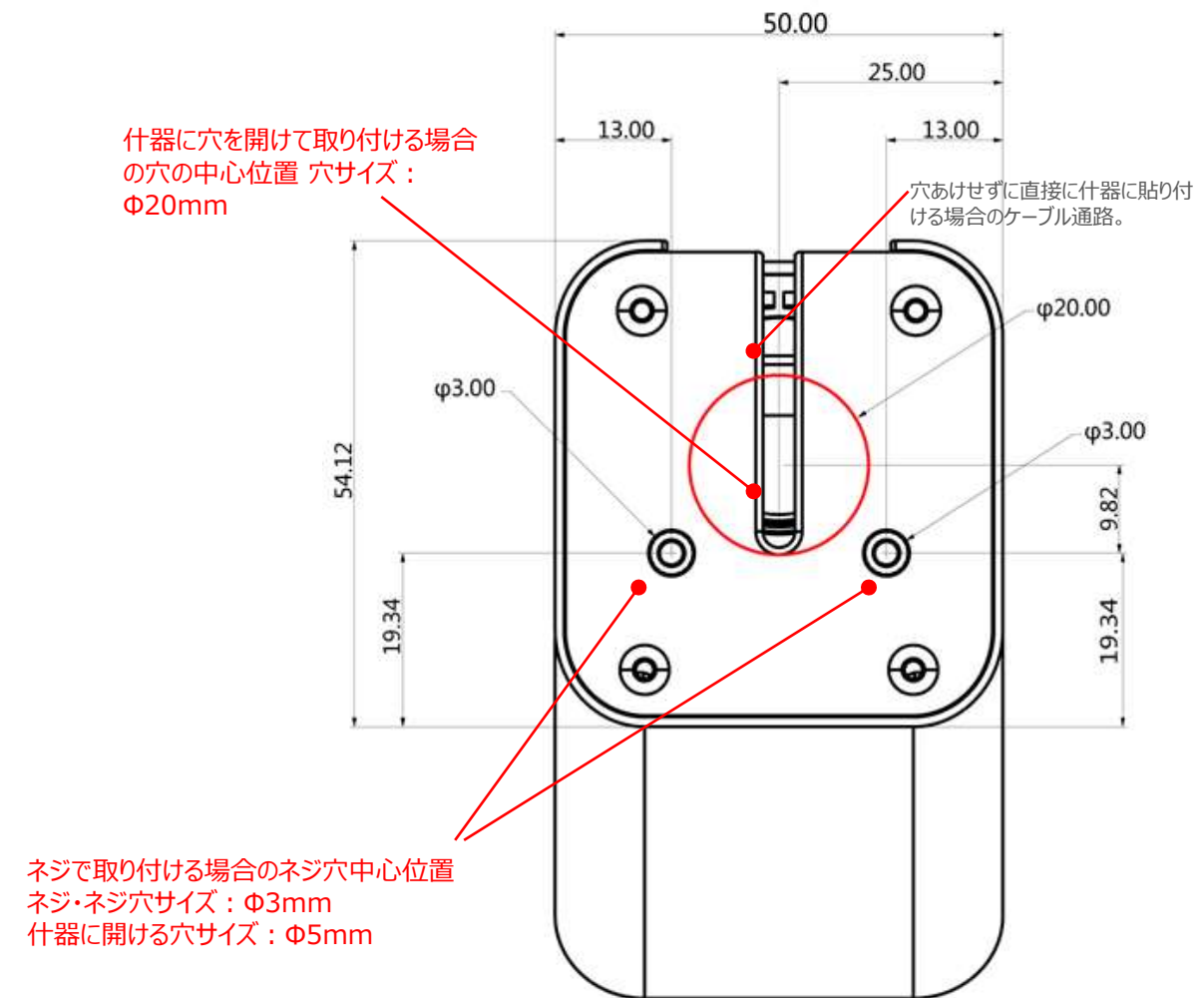
JMAX705-V3

JMAX715-V3 (タブレット用)

JMAX705,715-V3 共通底面



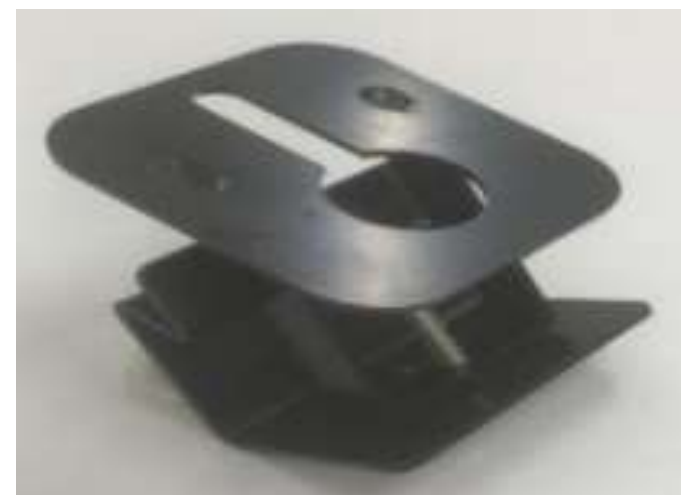
電源ケーブルは、JMAX展示台の下側にありますが、設置什器への穴は展示台後方が良い。



スライド金具 (フラット什器、傾斜什器対応) ※別売り

<傾斜スリット用金具>

<垂直スリット用金具>



【SoftBank ショップ展示例】



■JMAX_V2展示例

【カメラのキタムラ 大阪・なんばCITY店様 】



【カメラのキタムラ 東京・日本橋店様 】

